様式第７号

決裁欄	事務局次長	係　長	係　員	取得日 昭 平 令　年　月　日	喪失日 令和　年　月　日
				給付額決定年月日	令和　年　月　日

種　別	算　式	控除額	支給額
休業手当金	(標準報酬日額)　(日数)　円 円　×　50%　×　日＝	円	円
支給期間	令和　年　月　日　～　令和　年　月　日		

休　業　手　当　金　請　求　書

組合員記入欄

組合員	(記号)　(番号) ―	氏　名	
所属所名称		生年月日	昭 平　年　月　日
標準報酬等級	第　級	標準報酬月額	円
勤務できなかった期間	令和　年　月　日　～　令和　年　月　日		

勤務できなかった理由 (いずれかの番号に○をつけてください)	欠勤事由	支給対象期間
	1　被扶養者の病気又は負傷	欠勤した全期間
	2　配偶者(内縁含む)の出産	14日以内の欠勤した期間
	3　組合員の公務によらない不慮の災害又は被扶養者の不慮の災害	5日以内の欠勤した期間
	4　組合員の結婚、配偶者(内縁含む)の死亡又は被扶養者などの結婚や葬祭	7日以内の欠勤した期間
	5　被扶養者ではない配偶者(内縁含む)、子、父母の病気又は負傷	7日以内で所属所長が必要と認める期間

上記のとおり請求します。　令和　年　月　日

組合員　住　所

氏　名

連絡先（電話番号）

大阪市職員共済組合理事長　あて

勤務しなかった期間	令和　年　月　日　～　令和　年　月　日

上記の期間にかかる報酬を受ける場合の金額

金　　円

上記のとおり証明します。

令和　年　月　日

所属機関の長又は所属所長　職　名

氏　名

受付印

（注）裏面の報酬額に関する計算基礎を所属所にて記入してください。

所属所記入欄

番号		氏名	

［報酬額に関する計算基礎］　月毎に作成してください。（支給割合が異なる場合はそれ毎に）

勤務しなかった期間	自　令和　年　月　日 至　令和　年　月　日　日間	公休該当日	・　・　・　・ ・　・　・　・ ・　・　・　・

	計算式　給料支給計算に基づき計算してください。	休業中の報酬額	
給料		円	合計　円
地域手当		円	
通勤手当		円	
その他		円	

勤務しなかった期間	自　令和　年　月　日 至　令和　年　月　日　日間	公休該当日	・　・　・　・ ・　・　・　・ ・　・　・　・

	計算式　給料支給計算に基づき計算してください。	休業中の報酬額	
給料		円	合計　円
地域手当		円	
通勤手当		円	
その他		円	

勤務しなかった期間	自　令和　年　月　日 至　令和　年　月　日　日間	公休該当日	・　・　・　・ ・　・　・　・ ・　・　・　・

	計算式　給料支給計算に基づき計算してください。	休業中の報酬額	
給料		円	合計　円
地域手当		円	
通勤手当		円	
その他		円	

勤務しなかった期間	自　令和　年　月　日 至　令和　年　月　日　日間	公休該当日	・　・　・　・ ・　・　・　・ ・　・　・　・

	計算式　給料支給計算に基づき計算してください。	休業中の報酬額	
給料		円	合計　円
地域手当		円	
通勤手当		円	
その他		円	

※所属所において出勤状況の内容が確認できる出勤簿等の写しを添付してください。